



ネットモラル教室を開催しました

6月28日（金）に「考えよう!インターネットと人権」と題して、ネットモラル教室を配信という形で実施しました。ネットは便利なツールですが、使い方を間違えると、事件や犯罪に巻き込まれるきっかけとなったり、人を傷つける「凶器」にもなったりします。身近に起こっているトラブルの事例を今一度確認したいと思います。

1. ネットいじめ…無料通信アプリにおける仲間外れや誹謗中傷、加工された画像の拡散など。

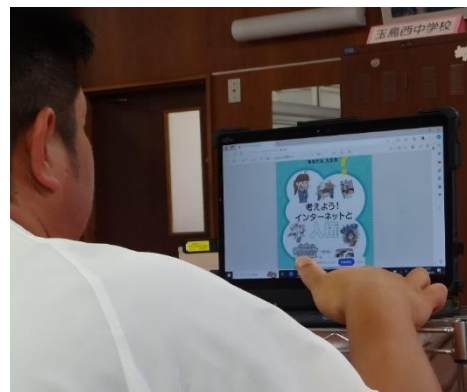
2. 著名人に対する誹謗中傷…SNS等での誹謗中傷したことによる損害賠償請求など。

3. 個人情報の拡散…投稿から個人が特定されたことによる被害、人の名誉を傷つけたことによる損害。

4. インターネットでの差別…特定の民族を排斥する差別的な投稿（ネットヘイト）。

他にも学習したことはありますが、大切なのはネット被害から自分を守るために、インターネット上で発信をしたり、他人の投稿をシェアする前に、それが誰かを傷つけたり、自分の身を危険にさらしたりする可能性がないかを、注意深く考えることです。また、インターネットで相手を傷つけないために、インターネット上でも実生活でも、互いを思いやることです。

夏休みは、特にインターネットを利用する時間も多くなるのではないのでしょうか。今一度インターネットの正しい使い方について考えてみてほしいと思います。



1学期を振り返って

早いもので、1学期も終業式を迎えます。皆さんはどんな1学期だったでしょうか。始業式や入学式でも話しましたが、「挑戦」「仲間」「授業」という3つの言葉を思い出してみてください。「挑戦」は、自分の目標を見つけて挑戦し成長していくということです。「仲間」は、仲間を大切にしながら、支え合い、高め合うということです。「授業」は、毎日の授業を大切にしながら、日々積み重ねを習慣化して力をつけるということです。

1学期各学年や全校で大きな行事の中にも、これらの3つの言葉が感じられる場面がありました。

1年：自然教室（5月14日～15日）では、自然の中で、ウォークラリーやキャンプファイヤー、野外炊事などを通して、仲間との友情を築くことができました。

2年：広島研修（5月9日）では、広島平和記念資料館の見学や班別研修を通して、教科書では学べない平和の大切さを学ぶことができました。

3年：修学旅行（5月8日～10日）では、ユニバーサルスタジオジャパンで仲間と楽しむこともそうですが、法隆寺や東大寺などの見学を通して歴史の学習を深めました。また、京都での班別自主研修では、各見学場所での学習を深めると同時に、仲間と協力して時間通りに戻ってきました。

全校：体育会（5月30日）では、「一致団結」のスローガンのもと、それぞれ自分の目標に挑戦し、やり抜きました。クラスや学年を超えての応援や拍手にも温かい思いやりの心があふれていました。

これらは、一場面にすぎないかもしれませんが、皆さんの中学校生活に彩をあたえてくれるものになったと思います。

夏休みはどんな毎日にしようかと考えている人もいるでしょう。パリでのオリンピックやパラリンピックも放送されるので、それを楽しみにしている人もいるかもしれません。皆さんそれぞれが充実した夏休みになることを願っています。

